

令和5年度 御船小学校
外国語活動公開授業

本校の英語教育について



令和5年11月22日（水）

○御船町総合計画

「みんながわくわくする御船町」

○英語日本一のまちづくり

小学校入学の段階から外国語（英語）の音声や基本的な表現に慣れ親しみ積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、英語を通して言語や文化に対する理解を深め、「聞くこと」「話すこと」等の実践的コミュニケーションの基礎を培う。

*教育課程特例校

- 令和2年度より、低学年での英語教育において教育課程を編成
- 低学年で生活科から35時間、外国語活動の時間確保→週に1時間、ALTと担任による授業

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
英語活動	35	35	70	70		
英語科					105	105

* 全学年通しての取組

○ 系統立てた年間指導計画の作成

○ コミュニケーションポイントの提示

毎時、黒板にカードを掲示し、5つのコミュニケーションポイントを意識して活動に取り組む意識を持たせる。

○ ふり返しシートの活用

毎時ではなく、必要な時間を選択し活用する。



令和5年度公開授業

- ➡ ○期日 令和5年11月22日（水）
- ➡ ○単元名 Unit6 What would you like?（8時間扱い 本時2／8）
- ➡ ○単元の目標
- ➡

(1)レストランなどの場面における料理や注文、値段などについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、伝え合ったりすることができる。【知識及び技能】

(2)ふるさとレストランで楽しんでもらうために、料理や注文、値段などについて、丁寧な言い方で伝え合することができる。【思考力、判断力、表現力等】

(3)相手に伝わる工夫をしながら、料理や注文、値段などについて、丁寧な言い方で伝え合おうとしている。【学びに向かう人間性等】
- 単元を通した学習課題
- ➡

ふるさとレストランでお客様に楽しんでもらうために、お客様をもてなそう。

* 教育課程特例校 公開授業

○本単元における系統

1年 1～2月（8時間）

『いろいろな動物』

- ・動物と色の言い方に慣れ親しむ。
- ・好きな動物と色を答える。

2年 10～12月（7時間）

『いろいろな食べ物』

- ・野菜や果物の言い方に慣れ親しむ。
- ・好きな野菜や果物を尋ねたり、答えたりする。

2年 1～2月（7時間）

『動物園を作ろう』

- ・動物の言い方に慣れ親しむ。
- ・好きな動物を尋ねたり、答えたりする。

3年 Let's Try!

『What do you like?（何が好き？）』（4時間）

- ・身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、伝え合う。

* 教育課程特例校 公開授業

○本時の目標

丁寧な表現で注文を受けたり，注文したりすることについて，教師の話を聞いたり友達と何度もやり取りをしたりすることを通して，伝え合うことができる。

○児童に示す本時のゴール

丁寧な表現で注文を受けたり，注文したりしよう。

○期待される学びの姿

丁寧な表現を使って注文を受けたり，注文したりすることなどについて，What would you like? I'd like ～.の表現を使って伝え合っている。

* 指導上の留意点

- 単元のゴールを「ふるさとレストランでお客様に楽しんでもらうために、お客様をもてなそう。」と設定し、単元のゴールを共有し、そこに向かって必要なことは何かを考えさせることで、学習の見通しを持たせ、児童が主体的に取り組むことができるようにする。
- 教科書の音声を聞いたり、英語専科とやり取りしたりする活動を通して、既習事項を振り返ったり、既習事項との違いに児童の中から「問い」を引き出したりしていけるようにする。
- 音声から文字への流れを基本とした授業づくりを行う。リスニングでは、すべての単語を聞き取ろうとせず、強勢の置かれるキーワードを掴ませるようにする。文字情報は音声理解が十分にできた後で与えるようにする。
- 英語のリズムを大切にしたい指導を行い、歌やチャンツを活用しながら楽しく学習できるようにする。
- 教師のやり取りを聞いたり、教師や友達とやり取りしたりする活動を繰り返しながら、言語活動を通して、本単元に必要な資質や能力を育成していく。
- 個人・ペア・全体での学習形態や中間指導を効果的に取り入れることで、個人の表現力を高められるようにする。
- 振り返りの時間を十分に確保し、視点を持って振り返りができるようにする。

* 教育課程特例校 公開授業



笑顔で、楽しく、テンポよくスタート！
ALTとのデモンストレーションで、本時の内容をつかみます。



アニマルゲームで、楽しく使いながら、基本表現
What animal do you like? / I like~.
の定着をはかります。



* 教育課程特例校 公開授業



列ごとに、飼育員とお客さんに分かれて、好きな動物を集めていきます。中間評価で、児童の困り感を拾い、また、よかったところをほめて、更に自信をもって再度取り組めるようにします。

集めたカードを、ワークシートに貼って、オリジナル動物園を完成！

* 教育課程特例校 公開授業



ペアで、自分の動物園をペアの友達に紹介！
My zoo. I like ~.



最後に、数名に全体で紹介してもらい、本時の頑張り、よかったところをほめて、次時の予告をし、まとめをしました。

* 参加者の感想 *

○子供たちが大変意欲的に学習に取り組んでいた姿が印象的でした。子供たちのつぶやきから、授業構成に参考になる発言もあり、私も大変勉強になりました。

○私たちに授業のあり方を示唆してくださる模範授業を見せてくださりありがとうございました。教師の中にも英語が苦手な方はたくさんおられると思います。

○先生方が終始明るく、子供たちを褒めたり、イングリッシュのシャワーをたくさん浴びせていたのすごいいと思った。授業では、目的意識を持たせ、丁寧な言葉を使うんだということを子供たちと何度も確認させたことで、ゴールに向けて学習できていた。また、子供たちの困り感に気づき、修正させていたことがすごいいと思った。とても勉強になりました。ありがとうございました！

* 参加者の感想 *

○子供たちは、生き生きと学習に取り組んでいて、すばらしかったです。また、酒井先生の子供たちの意欲を高める声掛けなど、大変勉強になりました。また、酒井先生と寺園先生との息の合ったデモンストレーションも楽しく、とても良かったです。

○とっても楽しい授業で、子供たちも意欲的に学習していて素晴らしかったです。先生方の息の合った授業で、子供たちも生き生きと笑顔で学習していました。授業を見ることができて、大変勉強になりました。ありがとうございました。

○音声から文字への授業づくりの方法が学べました。分かったできた喜びを感じられる授業とはこんな授業だと感心し、まだまだ参観していたかったです。ありがとうございました！